

〈保存版〉

## 気象警報発令時における登下校について

本校では、「警報」「特別警報」が発令された際の措置につきまして、児童の安全を第一に考えて次のように定めております。気象情報を確実に把握していただき、対応していただきますようお願いいたします。

記

- ◇ 午前6時の時点で、倉敷市に暴風警報（風による警報）、または、次の特別警報が発令されている場合は、臨時休業とします。危険を避けるため、必ず自宅で過ごさせてください。

### 倉敷市に午前6時の時点で

暴風警報

大雨特別警報

暴風特別警報

暴風雪特別警報

大雪特別警報

↓

↓

が発令されている場合

臨時休業

（その後解除でも、一日休み）

※「大雨警報」「大雪警報」は、臨時休校となりません。

- ◇ 児童が登校している時に「暴風警報」が発令された場合は、状況によっては下校時刻を早めたり、遅らせたりする場合があります。この場合には教師が引率して地区別一斉下校を行います。

また、「暴風警報」が発令された場合には、ぱんだクラブは開設されません。その場合、学校で待機させ、保護者等に迎えに来ていただくなど、ぱんだクラブを利用していない児童とは対応が違います。朝の天気予報をご確認いただき、「暴風警報」が発令された場合の対応を子どもと確認しておくとともに、連絡ノートに下校の仕方を書いて担任にお知らせください。

- ◇ 児童が登校している時に上記の「特別警報」が発令された場合は、この警報の趣旨（ただちに命を守る行動をとる）から、児童の安全確保のために、保護者の方のお迎えをお願いいたします。保護者のお迎えがあるまでは、学校でお預かりいたします。ただし、その時点での気象状況によっては、「暴風警報」の際と同じ対応をお願いする場合がありますので、よろしくお願ひします。

- ◇ 下校時刻の変更やお迎え等がある場合には、「倉敷eこねっと」でお知らせします。まだ、未登録の方は、早めに登録をお願いいたします。

※ 情報収集や連絡のために電話が混雑します。電話でのお問い合わせは、ご遠慮ください。

# 非常災害時の対応

## ①暴風警報・特別警報が発令された時

※特別警報(大雨・暴風・暴風雪・大雪)

## ②震度5弱以上の地震が起きた時

## ①暴風警報・特別警報(大雨・暴風・暴風雪・大雪)が発令された時

### 登校前の場合

午前6時の時点で

暴風警報・特別警報が  
発令されている場合

⇒臨時休業

※時刻が変更になりました

### 登校後の場合

状況によって判断  
⇒中学校区で相談

#### 対応の決定

- 授業時間の繰り上げ
- 給食の有無
- 下校の方法
  - \* 集団下校  
⇒教職員が下校指導  
「eこねっと」で下校見  
守りの依頼
  - \* 引き渡し

#### 家庭への連絡

※授業時間の繰り上げ・給食の有  
無・下校の方法等について  
⇒「eこねっと」でメール配信  
未登録者へは電話連絡

## ②震度5弱以上の地震が起きた時

### 自宅にいる場合

- 自宅待機  
※学校からの連絡を待って行動する。

### 学校にいる場合

- 運動場に避難
- 対応の判断  
※集団下校または引き渡し

**大地震発生**

### 登下校中の場合

- 学校に向かう(戻る)  
※緊急避難場所である学校に向かう(戻る)ことを基本とする。
- 家に近い場合は、家に帰る。

### 児童が家にいる場合 児童は、自宅待機になります。

- 情報収集・状況把握  
・eこねっと、ニュース等で状況を把握する。  
・学校再開の連絡を待つ。
- 家庭連絡(自宅待機)  
・eこねっと(未登録者には電話連絡)にて「自宅待機」の連絡をする。  
・情報収集、状況把握  
・学校再開に向けた対応

### 児童が学校にいる場合 児童は、集団下校または引き渡しになります。

#### 家庭

- 情報収集・状況把握  
・eこねっと、ニュース等で状況を把握する。
- 児童の下校について  
・集団下校の場合  
⇒通学路での下校見守り  
・引き渡しの場合  
⇒学校にて児童を引き取る。

#### 児童・学校

- 安全確保  
・地震がおさまるまでの間、机の下等にかくれて、安全を確保させる。
- 避難場所への避難  
(運動場・体育館・教室)  
・避難訓練に準じ、危険箇所を回避しながら、柔軟に避難させる。
- 家庭連絡  
・児童の下校についてeこねっと(未登録者には電話連絡)にて、連絡をする。  
※引き渡しは、避難場所にて行う。
- 情報収集・状況把握  
・ニュース、倉敷市防災危機管理室等からの情報で状況を把握する。